

飯南町道路脱炭素化計画



2026年3月

飯南町役場 建設課

目 次

1. はじめに	1
(1) 本計画の位置付け	
(2) 本計画における基準年度	
2. 道路の脱炭素化計画の目的	1
3. 道路の脱炭素化の目標	1
(1) 「道路管理分野」の目標	
(2) 「道路整備分野」の目標	
4. ロードマップ	4
5. 計画策定窓口等	5

1. はじめに

(1) 本計画の位置付け

本計画は、「地球温暖化対策の推進に関する法律（平成 10 年法律第 117 号）第 21 条第 4 項」に基づき、町が策定した「飯南町脱炭素のまち推進計画」及び「地球温暖化対策実行計画（事務事業編）～地球を守る飯南町チャレンジプランⅣ～」をもとに、その個別計画として道路関係事業における CO₂ 排出量の削減を目的とする計画である。

なお、本計画は整合をとるように努めているが、定めていない事項については、独自の計画としている。

(2) 本計画における基準年度

本計画においては、町が策定した推進計画と同様に「2013 年度（平成 25 年）」を基準年度として計画策定を行う。

2. 道路の脱炭素化計画の目的

今後、2050 年カーボンニュートラルの実現を目指す上で、道路に関する管理業務・維持改良業務において道路照明の LED 化、低炭素素材の使用等によって CO₂ の排出量を削減することを目的とする。

3. 道路の脱炭素化の目標

道路の脱炭素化の目標

本計画の目標は、2013 年度を基準年度とし、短期（2030 年）および長期（2040 年）の目標を設定した。

(1) 「道路管理分野」の目標

① 「道路管理分野」の全体排出量

本計画における目標の基準年度の道路管理分野の CO₂ 排出量を表 1-1 に示す。

表 1-1 道路管理分野における CO₂ 排出量

	基準年度	CO ₂ 排出量 (t - CO ₂)	算出方法
道路管理車両からの CO ₂ 排出量	2013 年	5 t	車両の燃料消費量から算出
道路照明の電力消費による CO ₂ 排出量	2013 年	75 t	道路照明数から算出
道路設備施設の電力消費による CO ₂ 排出量	2013 年	17 t	電力会社からの請求書を基 に電力消費量を算出

② 「道路管理分野」全体のCO²削減目標

本計画において、「道路管理分野」全体における目標年度および目標削減率は表 1-2 のとおりである。

表 1-2 道路管理分野におけるCO²削減目標

	2030 年度	2040 年度
CO ² 目標削減率	46%	74%
CO ² 目標削減料量	44 t/年	71 t/年

③ 「道路管理分野」の個別施設毎のCO²削減目標

「道路管理分野」全体のCO²削減目標達成に向けて、「道路関係車両の電動化」、「道路照明のLED化」、「再生可能エネルギー活用」により、2013年度日でそれぞれ2040年度までに表 1-3 のとおりCO²を削減することを目標とする。

表 1-3 取組の実施によるCO²削減量

	各取組の整備指標			CO ² 削減量	
	基準年度	2030 年度	2040 年度	2030 年度	2040 年度
道路関係車両の電動化	0%	50%	100%	0 t/年	1 t/年
道路照明のLED化	0%	50%	100%	31 t/年	75 t/年
再生可能エネルギー活用	0%	0%	0%	0 t/年	0 t/年
			計	31 t/年	76 t/年

(2) 目標を達成するために行う道路の脱炭素化の推進を図るための施策

道路管理分野のCO₂削減目標達成のための取組は、以下のとおりである。

①道路関係車両の電動化

道路管理に使用する車両は、パトロール車 2 台である。

本町は全域が雪寒地域及び豪雪地帯に指定されており、冬期の気温低下、積雪の問題からパトロール車においても環境に対応したものが求められるため、十分な検討を行い電動化を進める必要がある。

(2030 年度までの取組)

2030 年度までにパトロールカーは 50%の電動化を進める。(表 2)

(2040 年度までの取組)

2040 年度までにパトロールカーは 100%の電動化を進める。(表 2)

表 2 道路関係車両の電動車化率

対象車種	2013 年度 (基準年度)	2030 年度	2040 年度
パトロール車	0%	50%	100%

②道路照明及びトンネル照明の LED 化

本町において、照明設備の多くは防犯灯であり、他課管理である。
当課管理の照明施設においては下記表 3-1 のとおりである。

表 3-1 道路照明及びトンネル照明数

種別	照明数	備考
道路照明	20 個	概数把握
トンネル照明	132 個	獅々谷トンネル
合計	152 個	

(2030 年度までの取組)

2030 年度までに道路照明・トンネル照明の 50%を LED 化する。(表 2-2)

(2040 年度までの取組)

2040 年度までに道路照明・トンネル照明の 100%を LED 化する。(表 2-2)

表 3-2 道路照明及びトンネル照明の LED 化率

取組内容	2013 年度 (基準年度)	2030 年度	2040 年度
道路照明 LED 化	0%	50%	100%

③再生可能エネルギーの活用

本町においては施設規模が小さく、現状再生可能エネルギーの比率を上げてもCO² 排出量の削減に差がないため、再生可能エネルギーについては使用しないものとする。

ただし、精査および検討を継続して行っておくものとする。

(2)「道路整備分野」の目標

道路整備分野のCO² 削減策は、本計画案において策定していないが、今後、対象とする道路地域の状況を踏まえて目標を設定する。

(3)「道路利用分野」の目標

道路利用分野のCO² 削減策は、本計画案において策定していないが、今後、対象とする道路地域の状況を踏まえて目標を設定する。

4. ロードマップ

各分野に記載した取組毎の、実施時期をロードマップとして示す。(表7)

表7 飯南町の道路脱炭素化に関わるロードマップ

取組分野	取組内容	2026年	2027年	～2030年	～2040年
道路管理分野	関係車両の電気自動車化	導入計画検討		本格導入	
	道路照明のLED化	導入計画検討		交換業務・各種点検	
			トンネル定期点検		
再生可能エネルギー活用	導入計画検討および精査				

6. 計画策定窓口等

計画策定窓口

〒690-3513 島根県飯石郡飯南町下赤名 880 番地
飯南町役場 建設課 TEL 0854-76-3942 FAX 0854-76-3943

時点修正履歴

令和 8年 3月 策定